



塚原 毅繁
(自民党)

冷熱エネルギーを有効活用しては

問 大谷石の採取場跡地は、観光面での利用に加え、一年中低温である特性を生かし、農産物の貯蔵・熟成に取り組んでおり、冷熱エネルギーへの注目も高まりつつある。

答 ①冷熱エネルギーを活用する夏秋いちごは、全国で十分競争可能と考えるが、今後の取り組みは、②冷熱エネルギーは更なる利活用の可能性を秘めているが、今後の展望と取り組みは。

問 ①夏秋いちごの栽培実験では、低コストで良質な品質と一定の収量が確保できたことから、27年度から民間事業者が主体で栽培を開始した。今後、生産技術の向上

や商標登録などによるブランド化のため、産地協議会の設立を促進し、新規参入者の施設整備に対する支援など、新たな産地形成を後押ししていく。

②27年度に産学官連携の研究会を立ち上げ、活用効果の高い水温10度前後の冷水が、一年を通して大谷地域の多くの箇所にあることや、冷熱エネルギーを活用した農産物などの保冷が、地上部でも可能であることが確認された。今後、地域や民間企業、関係機関との更なる連携を図り、冷熱エネルギーの活用促進に向けて、最適な技術や支援策の検討を行う。



▲夏秋いちご

その他の質問項目

①市長の政治姿勢(市政120周年を記念する取り組み、中心市街地活性化の取り組み、生活交通確保の取り組みほか) ②ごみの減量化・資源化 ③鳥獣被害の対策強化 ④災害時の支援体制 ⑤小中学校でのICT教育の充実

海外行政視察研修概要と報告会のお知らせ

市の抱える喫緊かつ重要な課題に対し、海外諸都市の先進事例を積極的に学び、グローバルな発想により課題解決に取り組むことを目的に、27年11月8日～15日に海外行政視察研修を実施しました。

参加議員 (12名)

佐々木 均 郷間 康久 小平 美智雄 福田 智恵 今井 政範 馬上 剛
高橋 美幸 舟本 肇 櫻井 啓一 熊本 和夫 塚原 毅繁 金子 和義

視察都市・視察内容

- 9日 デュッセルドルフ (ドイツ) 居住魅力都市
- 10日 エッセン (ドイツ) 文化観光都市
- 11日 コペンハーゲン (デンマーク) 自転車のまちづくり
- 12日・14日 ストラスブール (フランス) LRTを中心とした総合的な交通ネットワーク構築
- 13日 ナンシー (フランス) LRTを中心とした総合的な交通ネットワーク構築



▲LRTが走る街並み

報告会

日時 28年2月8日 (月) 午後1時から 会場 議員協議会室 (議会棟5階)

※海外行政視察研修の報告書は、報告会終了後、市議会ホームページに掲載する予定です。

問い合わせ先 議会事務局総務課 電話 (632) 2604

市議会へのご意見をお寄せください

宇都宮市議会では、広く市民の皆さんからご意見をお聴きし、さらなる議会活動の活性化を図ってまいります。

対象：市内在住又は通勤・通学している人
方法：手紙、ファクス、Eメールなど
(電話や口頭でのご意見は受付できません。また、住所、氏名等が全て記載されていることが条件となります。)

※原則として1ヶ月程度で回答させていただきます。

《提出先》

〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市議会広報広聴委員会
FAX (632) 2613
Eメール u3104@city.utsunomiya.tochigi.jp

《問い合わせ先》

議会事務局総務課 電話 (632) 2611

市民からのご意見と回答 (抜粋)

意見 商品価格の消費税の表示方法にばらつきがあり、わかりにくい。表示方法の統一化に取り組んでみてはどうか。

回答 商品価格の表示方法は、消費税法で定められている。現在の表示方法は、事業者の負担を軽くするための平成30年までの経過措置であるため、国の動向や市民ニーズの把握に努めていく。

意見 高齢者数人が、本会議を傍聴したが、あまりよく聴こえなかったと聞いた。今後の対策として何か良い方法はあるか。

回答 傍聴受付でイヤホンを貸し出している。気軽に申し付けてほしい。また、よく聴こえなかった部分については、本会議の約1週間後からインターネットの録画配信で確認することができるのでご覧ください。(議会中継ページアドレス <http://www.utsunomiya-city.stream.jfit.co.jp/>)

※ご意見と回答の詳細は市議会ホームページをご確認ください。